

2021年度事業報告
2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人ぼらんたす

2021年度は新型コロナウイルス感染症の流行も2年目となり、様々な行動が制限され、社会的な活動も自粛しなければならない状態が続きました。ぼらんたすの活動も新しい生活様式に基づき、検温・マスクの着用・消毒・換気の励行等様々な感染予防対策を取りながらの実施となりました。感染の収束が見通せない中、2021年度前半は思うような活動ができず、計画していた研修会の開催等は大幅に予定を変更して冬の期間に集中することとなりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大は日常生活にも大きな影響を与え、人と人がつながりあい支えあうという地域活動の停滞を招き、私たちの周囲にも孤独・孤立化する人たちが増えているように感じます。こころ元気相談会への申込みも、一時期減少傾向にありましたが、秋頃からは増加に転じ、終わりの見えない自粛生活が続き人々の不安も大きくなってきたことが影響しているのではないかと考えられます。

昨年度初めて取り組んだ山形県の委託事業「子どもの居場所における相談機能強化事業」では、長期化するコロナ禍の影響で、経済的困窮や社会的孤立等の課題を抱える子育て世代を対象にフードパントリーや子育て家族向けの相談会、すこやかな子育てについての研修会等を開催しました。短期間での実施となりましたが、子育て世代の現状や子ども支援の課題等に触れることができ、今後につながる新しい取り組みができたと感じています。

まん延防止等重点措置の発令された期間等は活動の制限もありましたが、感染状況の落ち着いた時には安全を確保しながら、「らくやこども食堂」や「こころ元気相談会」、「こころ元気サロン」等の事業を開催することができました。また、新たな取り組みとしてオンラインを活用した「オンライン版こころ元気サロン」も開催しました。

1. 事業の成果

山形県庄内発！こころを元気にするプロジェクト2021（自殺予防の活動）（2013年開始）

（山形県地域自殺対策強化事業費補助金事業）

9年目になる自殺予防の活動は「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」に向けて「こころ元気相談会」を毎月2回定期開催。「こころ元気サロン」は毎月2回日中開催。2月、3月には、オンライン版こころ元気サロンを開催した。相談会へ参加した方が「こころ元気サロン」へ参加する等、相談を受けるだけでなく、継続した見守りへの仕組みを継続することができた。様々な課題を抱えて相談される方に向き合う相談員の研修、地域の方向けの公開研修会は、感染症の状況で、秋以降からの開催になったが実施することができた。

居場所活動 楽家（らくや）（2015年開始）

地域にお住まいのどなたでも気軽に「つどい」「交流」できるアットホームなスペース等。「居て楽しい」「動いて楽しい」「学んで楽しい」「来て楽しい」等。
・ガレージセール、Candle Night Caféは新型コロナウイルス感染症の関係で開催を見合わせた。

らくやこども食堂（2017年開始）（山形県子どもの居場所運営支援事業補助金）

5年目になる「らくやこども食堂」は、地域の居場所として、楽家を会場に開催。新型コロナウイルス感染症の関係で子ども、子育て家族の参加のみとし、定員を減らして開催した。毎月「ひるごはんの日」1回、「よるごはんの日」1回を定期的で開催。まん延防止期間等の関係で、参加申し込みが無く中止にすることもあったが、子ども、子育て中の方が集まる場の提供を通じ

て、支え合いの仕組みづくりを継続した。地域からは、食材の提供や当日スタッフを長年継続してくださる方に支えていただいている。

ぼらんたすこどもの居場所令和3年度 山形県子どもの居場所における相談機能強化事業 (山形県委託事業)

[目的]

新型コロナウイルス感染症の影響で、家庭の経済的困窮や社会的孤立などにより困難を抱える子どもに対する食料支援と相談を、子どもの居場所実施団体に委託。困難を抱える子どもや家庭を行政等の必要な支援につなげること。

[事業内容]

1) 食の支援活動

- ・フードパントリーでは、経済的なご負担を抱えている子育て家庭を対象に、ご希望の品をご希望の日にお渡しすることにしました。(決められた日時での配付は行わない)
- ・物資による支援：フードパントリーの実施
(対面による配布と送付によるハイブリット形式での提供)
チラシ配布、申し込みの他、交流サロンや相談会の実施時に相談内容や家庭の状況に合わせた希望の食料配布を実施。

2) 相談支援活動

- ・相談会の実施：医師、弁護士、産業カウンセラー等の専門家、ぼらんたすの経験豊かな相談員が悩みを聴き、相談内容に対応。
鶴岡会場：ぼらんたす拠点「楽家」、酒田会場：みんなの居場所古民家玉手箱
- ・関係機関へのつなぎ：弁護士、小児科医等へ・相談件数：212件(メール等での相談が多くあった)

3) 研修会「すこやかな子育てについて」、子育てサロンを実施。

4) 庄内地域における支援団体との情報交換会の実施。

5) 庄内地域2市3町・庄内総合支庁の訪問・支援団体の訪問・事業説明と支援の現状把握

鶴岡こどもまちづくり倶楽部 (赤い羽根共同募金配分事業)

[目的]

子どもは将来の社会を担う中心的な存在であるとともに、今の社会でも大人とともに社会をつくる一員です。しかし社会の変化により地域における人と人とのつながりや連帯感、支え合いの意識が希薄化し、子どもたちと地域の関わりも希薄になっている。家庭と学校だけではなく、地域の中で「こどもを育てる」取り組みを進め、大人や社会が子どもに寄り添い、子どもたちの声を聞き、社会参加の場をつくります。

[事業内容]

① ボランティア活動体験

- ・こども食堂への参加とボランティアスタッフ体験等

② まちづくりについて学ぶ

- ・ゲーム等を活用した研修で「防災」について学ぶ

③ 地域の人に学ぶ/地域のせんせいとの実践的な体験

- ・地域にお住いの様々な方から、講話などの研修 大人から実践的に学ぶ場を提供した。

④ 学習支援

- ・学習がうまくいかない等学びについての苦手意識を持つ小中学生向けに学び方の支援を行った。地域のこどもたちを対象に「学習支援」、「地域のせんせいとの実践的な体験」を実施。

[目的]

要介護等の高齢者を在宅で介護している家族等を対象とし、家族介護者同士の交流や介護に関する相談の機会を設けることにより、家族介護者の精神的負担の軽減を図り、高齢者が要介護状態となってもその人らしく在宅で長く暮らせるよう家族介護者を支援する。

[主催] 鶴岡市

[事業内容]

- (1) 交流会の企画・運営
- (2) 案内チラシの作成
- (3) 講師との打合せ
- (4) 参加の取りまとめ・名簿作成
- (5) 参加者の情報交換の場の確保
- (6) 参加者の在宅介護における課題の把握
- (7) 交流会の実績報告

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の実施 場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位： 千円)
地域の課題解決のための各種活動			
<p>山形県庄内発！こころを元気にするプロジェクト 【対面相談事業】 「こころ元気相談会」 ・「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向けて、様々な悩みを抱えた方の相談会を面談形式で行う。弁護士、産業カウンセラー等の専門家と民間団体の相談員が対応。 ・毎月第2水曜日、第4土曜日/月2回開催。</p>	<p>(A) 4月～3月 34回実施 (B) 楽家他 (C) 延べ204名</p>	<p>(D) どなたでも (E) 延べ102名</p>	<p>2,044</p>
<p>【相談員養成研修会】 ① パーソナリティ障害について ② 発達障害について ③ 困った相談事例について ④ 罪を犯した方について ⑤ ゲートキーパーの役割と傾聴 ⑥ 愛着の問題について ⑦ 自殺予防の活動について ⑧ 子育てサロン（連続2回） ・相談員自主勉強会</p>	<p>(A) 4月～3月 10回実施 (B) 楽家他 (C) 延べ4名</p>	<p>(D) 相談員 (E) 延べ87名</p>	

<p>山形県庄内発！こころを元気にするプロジェクト 【対面相談事業】 「こころ元気サロン」 ・「こころ元気サロン」は安心してなんでも話せる場所として開催。おいしいお茶を飲みながら、ゆっくりおしゃべり！話すことで、こころも元気に！ ・サロン実施日：毎月第1、第4水曜日（13:00～15:00）、第1月曜日（19:00～21:00） ・オンラインサロン</p>	<p>(A) 4月～3月 30回開催 (B) 楽家 (C) 延べ90名</p>	<p>(D) 関心のある方 ならどなたでも (E) 延べ143名</p>	<p>169</p>
<p>山形県庄内発！こころを元気にするプロジェクト 【人材養成事業】 「地域住民向けの公開講座」 ① 人生を楽に生きるヒント（連続3回講座） ② 傾聴講座「あなたの伝えたい気持ちに気づくために」 ③ オンラインのあたたかい場づくり（連続3回講座） ④ ストレス・マネジメント ⑤ 人権について</p>	<p>(A) 4月～3月 7回開催 (B) 楽家 (C) 延べ28名</p>	<p>(D) 庄内一円の方 (E) 延べ148名</p>	<p>284</p>
<p>「らくやこども食堂の開催」 地域の居場所として、楽家を会場に『らくやこども食堂』を開催。「子どもが一人でも安心して通える場所」、子どもから高齢者まで誰でも参加。</p>	<p>(A) 4月～3月 17回開催 (B) 楽家 (C) 延べ85名</p>	<p>(D) どなたでも (E) 延べ283名 (テイクアウト23名)</p>	<p>220</p>
<p>令和3年度 山形県子どもの居場所における相談機能強化事業 「ぼらんたすこどもの居場所（山形県委託事業）」 【フードパントリー】 ・申込件数：延べ53件（2回、3回申し込みも可能にした） ・配付時期：2/5～3/28 ・配付内容：食材（魚、肉、野菜、米等）、お菓子、飲みもの、ミルク、オムツ等 ・申込方法：電話、メール（メール対応のやり取りの中での相談多数）</p>	<p>(A) 12月～3月 (B) 楽家 (C) 延べ80名</p>	<p>(D) 経済的なご負担を抱えている家庭 (E) 延べ53件</p>	<p>1,240</p>
<p>「ぼらんたすこどもの居場所（山形県委託事業）」 【庄内地域における支援団体との情報交換会】 ・庄内地域のこども支援を行う団体や自治体との意見交換会の開催 ・参加方法 オンライン（Zoom）、会場参加</p>	<p>(A) 令和4年3月16日（水） (B) 庄内総合支庁講堂 (C) 5名</p>	<p>(D) 民間8団体・2市2町の担当課の方 (E) 20名</p>	
<p>「ぼらんたすこどもの居場所（山形県委託事業）」 【研修会】 ・すこやかな子育てについて（2/19（土）） ・子育てサロン2回（1/15（土）、3/31（木）） *研修後に相談対応*講師は小児科医</p>	<p>(A) 1月～3月 (B) 楽家 (C) 延べ12名</p>	<p>(D) 経済的なご負担を抱えている家庭 (E) 延べ20名</p>	

<p>「ぼらんたすこどもの居場所（山形県委託事業）」 [相談会の実施] ・医師、弁護士、産業カウンセラー等の専門 家、ぼらんたすの経験豊かな相談員が悩みを 聴き、相談内容に対応しました。 ・関係機関へのつなぎ：弁護士、小児科医等へ (メール等での相談が多くあった) ・相談件数：212件 [総合相談] 鶴岡会場：5回（1/22(土)、2/9(水)、 2/26(土)、3/9(水)、3/26(土)） 酒田会場：4回（1/23(日)、2/13(日)、 2/27(日)、3/27(日)） [法律相談] 2回（2/6(日)、3/5(土)）</p>	<p>(A)12月～3月 (B)楽家 (C)延べ60名</p>	<p>(D) 経済的なご負 担を抱えてい る家庭 (E) 延べ212件</p>	<p>297</p>
<p>「鶴岡子どもまちづくり倶楽部」 ① ボランティア活動体験 ② まちづくりについて学ぶ ③ 地域の人に学ぶ/地域のせんせいとの実践的 な体験 ④ 学習支援 ・らくや夏の勉強会：7回実施 ・らくや冬の勉強会：2回実施 ・らくや春の勉強会：6回実施</p>	<p>(A)4月～3月 26回 (B)楽家等 (C)延べ90名</p>	<p>(D) 鶴岡市の小学 生、中学生等 (E) 延べ108名</p>	<p>400</p>
<p>「令和3年度家族介護者交流のつどい」 (令和3年度鶴岡地域家族介護者交流支援事業 業務委託) 実施回数 6回</p>	<p>(A)6月～3月 (B)鶴岡市内 (C)延べ18名</p>	<p>(D) 鶴岡市在住 の方 (E) 延べ48名</p>	<p>871</p>

(2) その他の事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数
① 共催事業など、目的を達成するために必要な事業			
<p>・「空色ストア」 空色ストアアドレス http://store.voluntas-npo.com</p>	<p>随時</p>	<p>法人事務所</p>	<p>3名</p>
0			

講師派遣事業

[テーマ]

「ボランティア」「ボランティアコーディネーション」「クロスロード」「傾聴」「子ども食堂」等

・助け合いの地域づくり勉強会

- ・7/27 (火) 地域に暮らすわたしたちができること ～人任せにしない地域づくり～

[気づく] 地域のこと(課題)を知る

[学ぶ] 地域課題を学ぶ

[知る] 課題解決のための情報を知る

[実践] 何かやってみよう。自分ができそうなことから。

- ・主催：庄内町社会福祉協議会地域包括支援センター

- ・担当：栗原

・朝日防災研修

- ・11/21 (日) ～令和3年度 防災研修会～ 避難所運営を学ぼう！

避難所運営ゲーム (HUG)

参加者はゲームを通して要援護者へ配慮しながら部屋割りを考え、炊き出し場や仮設

トイレの設置場所を考え、マスコミの取材対応等の出来事にどのように対応するかを思

いのまま意見を出し、話し合いながら避難所の運営を学ぶ。

- ・主催：朝日中央地区自治振興会

- ・担当：栗原、佐藤(美)、佐藤(一)

その他の事業

[そらいろストア]

- ・オンラインショップのSSL化対応

組織運営

(1) 総会

日時 2021年6月27日(日) 13:30～15:30

場所 楽家(鶴岡市陽光町10番36号)

審議事項

第1号議案 2020年度事業報告に関する件

第2号議案 2020年度収支決算に関する件

会計監査報告

第3号議案 2021年度事業計画に関する件

第4号議案 2021年度収支予算に関する件

その他

(2) 理事会

回	月日	会場	審議事項
第1回	6月27日(日)	楽家	第1号議案 2020年度事業報告に関する件 第2号議案 2020年度収支決算に関する件 会計監査報告 第3号議案 2021年度事業計画に関する件 第4号議案 2021年度収支予算に関する件 その他

第2回	12月1日(水)	楽家	第1号議案 山形県子どもの居場所における相談機能強化事業に関する件 その他
-----	----------	----	------------------------------------------

その他(関係団体との連携等)

[委員会等への参加]

- ・ 庄内教育事務所
管内地域青少年ボランティア推進会議 庄内地区ボランティア活動アドバイザー(岩浪)
- ・ 山形県社会福祉協議会
「山形県避難者生活支援事業」被災者生活支援調整会議参加(栗原)
- ・ 東北公益文科大学大学院
地域共創コーディネーター養成プログラム運営委員(岩浪、佐藤美、佐藤一、栗原)
- ・ 山形県
山形県自殺対策推進会議委員(岩浪)
- ・ (公社)山新放送愛の事業団
評議員(栗原)
- ・ イオンモール三川
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン登録団体(PR活動に参加協力)
- ・ 日本ボランティアコーディネーター協会
WAM助成(社会福祉振興助成事業)市民の参加と協働を進めるコーディネーションの実践型研究
事業協力団体 実行委員 佐藤(美)、栗原
分科会B-3担当:もっと楽しくまちづくり、地域を元気にしたい人全員集合!!
ボランティアコーディネーション力を「地域運営組織」の運営に活かすには
実行委員会(準備会、委員会11回)
- ・ CoCoサロン東北
主催はJVCA(日本ボランティアコーディネーター協会)東北会員他
準備会参加:佐藤(美)、栗原